

## プリズム分光イメージングカメラ 対応フレームグラバボードに関して

**対応機種： BV-C3500, BV-C3300, BV-C3350, BV-C3200**

弊社の多板式カメラは、2種類のセンサまたは同じセンサでも異なった駆動を行うことにより、1台のカメラ内に2台のカメラが独立して動作するように設計されています。このため、例えばセンサ個々にラインレート、露光時間を制御できるため、異なったDVAL/LAVALを持っています。CH1/CH2が異なったDVAL/LVALを持っている場合、専用のフレームグラバボードが必要になります。

現在確認済みの上記対応フレームグラバボードは

Grafin IPM-55XX

AVAL Data APX-3302-BV

今回、これを回避して一つのDAVAL/LVALにて2CHの信号が取り込めるコマンドを追加しました。これにより専用のフレームグラバボードではなく、標準的なボードでの画像の取り込みが可能になりました。

新コマンドはW2,7です。以下がその動作です。

対応機種	Command	動作	8BIT 出力への変更
BV-C3500 BV-C3300 BV-C3350 BV-C3200	W2,7	共通のDVAL/LVALで2CH信号が取り込めます 注：W2,1、W2,2、W2.3 コマンドは専用のフレームグラバボードが必要になります	W13

### 注記事項

#### 1. 画像の取り込みと機能のControl

**画像の取り込み**：CL (CameraLink) を採用していますので、2CH信号が取り込める標準的なフレームグラバボードで画像の取り込みが可能です。ただし、動作モードはW2,7になります。また、標準的なフレームグラバボードは3板式カメラ (RGB) 用の8BIT/3CHに対応していますので、カメラリンクの出力を10BITから8BITに変更をお願いします。

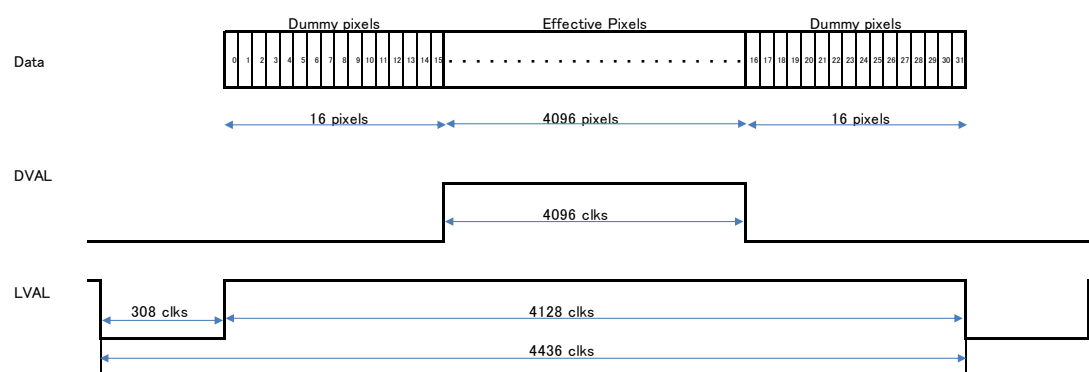
**Camera 機能の制御** : RS232C に沿ったシリアル通信プロトコルを採用しています。  
一般的な通信 Tool として下記を推奨しています (フリーソフト)

[http://forest.watch.impress.co.jp/library/software/utf8teraterm/download\\_10868.html](http://forest.watch.impress.co.jp/library/software/utf8teraterm/download_10868.html)

(Install 時または Install 後に ENG/JAP を選択します)

### 参考資料 :

以下は BV-C3300 の出力画像タイミングです。



W2,7 で駆動時は、CH1/CH2 の Data/DVAL/LVAL が同期して出力しますので、標準的なフレームグラバボードが使用できます。ただし、フレームグラバボードの処理ソフトウェアの変更が発生します。